

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2019.10.21

下水道機構の『新技術情報』 第401号

(公財)日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

明日、22日は「即位礼正殿の儀の行われる日」として、今年限定の国民の祝日です。

この儀式には、200近い外国の元首・祝賀使節が参列されるため、交通規制が実施されますので、お出かけの予定がある方はご注意ください。

また、「祝賀御列の儀」(パレード)は、台風19号の影響などから11月10日の日曜日に延期になりました。拝見予定の方はご注意ください。

残念ながらパレードの日は予定があり、拝見しに行くことはできないのですが、即位礼正殿の儀で用いられる高御座等についてが12月下旬から行われる一般参観には行こうと思います！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第401号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・今週はありません。

##### ■機構の動き

- ・令和元年度 第5 審査証明委員会を10月24日(木)に開催します！
- ・令和元年度 第1 審査証明委員会を10月25日(金)に開催します！

##### ■Tea Break

- ・蕎麦(初心者さんからの投稿です)

##### ■ピックアップ! 機構情報

- ・第381回 技術サロン  
(イノベーションについて「あれこれ」～サロンK～)

##### ■はしわたし

- ・横浜市環境創造局からの情報提供です！  
中大口径管の包括的民間委託の導入に向け、「サウンディング型市場調査」を実施します！  
～事前説明会を11月12日に開催！～
- ・宇部市上下水道局からの情報提供です！  
使用後不用となったマンホールふたを販売します(山口県宇部市上下水道局)

##### ■国からの情報

- ・10/18付下水道ホットインフォメーション

。○。

---

●第 386 回技術サロンを開催します！

日 時：令和元年 11 月 14 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：日本下水道事業団 技術戦略部 次長兼技術開発企画課長 橋本 敏一氏

テーマ：J Sにおける最近の技術開発の動向

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon386>

●第 71 回 新技術セミナー「エネルギー自立化の推進～低炭素社会への貢献～」を開催します！

【東京会場】

日時：令和元年 11 月 1 日(金) 13:00~16:45

場所：千代田区立日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール

(東京都千代田区日比谷公園 1-4)

【大阪会場】

日時：令和元年 11 月 7 日(木) 13:00~16:45

場所：大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4)

※両会場ともに詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/new-tech-seminar71>

---

。○。

機構の行事予定

。○。

---

●行 事：令和元年度 第 2-2 回 第 5 審査証明委員会

日 時：令和元年 10 月 24 日(木) 10:00~15:00

場 所：愛知県境川浄化センター

案 件：令和元年度新規申請案件の現場試験立会・審議

●行 事：令和元年度 第 2-2 回 第 1 審査証明委員会

日 時：令和元年 10 月 25 日(金) 9:30~16:00

場 所：兵庫県明石市

案 件：令和元年度新規申請案件の現場試験立会・審議

---

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

---

●蕎麦(初心者さんからの投稿です)

蕎麦が好きです。

長らく食べる方専門でしたが、ある時の帰省で父と蕎麦打ちしたことがきっかけで、作る方もやってみようと思い立ちました。

すぐに自分用に初心者向けお道具セットを購入し、自宅で蕎麦打ちにチャレンジし始めましたが、自分だけで一から打ってみると、まあ大変でした。

まとまらない粉、畳んだら折れる生地、子供には「うどん？」と言われるほどの太麺。

ただ、何度も打っていくうちに少しずつ蕎麦に近づいていき、「今日のは美味しかった」と言われたときは嬉しかったものです。

(とはいえ、あくまで家庭料理のレベルです)

ささやかながら、実践し上達する楽しさを味わった出来事でした。

ここ数か月は忙しさにかまけて打っていませんでしたが、業務の合間を縫って、年越しに向けてそろそろ勘をとりもどさないと、と思っています。

---

。○。

#### ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 の中から記事をご紹介します)

。○。

#### ・第 381 回 技術サロン

(イノベーションについて「あれこれ」～サロンK～)

イノベーションを起こすためには重要なことが二点あります。

一点目は、イノベーションに取り組む全員が「利他への思いを持っているか」です。

最終的な目的が自己利益ではなく「社会や業界のために」という利他への思いで発想しないとイノベーションは起こりません。人は、利他のために何かを考える時、「利己」「無関心」とは異なる脳の場所や使い方をするそうで、革新的なアイデアが生まれやすいと脳科学の分野では考えられています。これについては、まだ研究途上ではありますが、少しずつ解明されてきており、新たな研究分野として注目を集めているところです。

二点目は「誰と組むのか」です。

人は皆、DNA による 3 タイプ「太陽」「海」「風」のいずれかの資質を強く持っており、この 3 タイプの人が集まり、取り組みを進めるとイノベーションが生まれ、広がっていきます。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-10-21-quarterly1>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 16 号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter16>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

---

。○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○。

●中大口径管の包括的民間委託の導入に向け、「サウンディング型市場調査」を実施します！(神奈川県横浜市環境創造局)

横浜市下水道管路施設は、今後急速な老朽化の進行が見込まれており、予防保全中心の

維持管理を実施しているところです。内径 800mm 以上の『中大口径管』については、維持管理をより迅速かつ適切に実施しストックマネジメントを推進するため、公民連携に一手法である包括的民間委託の導入について検討しています。

事業化に向けた基礎調査として、「サウンディング型市場調査」を実施することとし、事前説明会を 11 月 12 日（火）に開催します。

事前説明会後には、民間企業の皆さままで交流いただける「名刺交換会」を開催します。

◎申込期限 令和元年 11 月 5 日（火）17 時まで

★詳細・申込はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi2019-10-21>

（横浜市環境創造局のサウンディング型市場調査のページにジャンプします）

ぜひご参加ください。

●使用後不用となったマンホールふたを販売します（山口県宇部市上下水道局）

通常、古くなって役割を終えたマンホールのふたは、新しいものと交換した後に処分していますが今回、その中から枚数を限定し、一般向けに販売することにいたしました。

長年、街を見守ってきたマンホールのふたを市民のみなさまに販売することで、下水道をもっと身近に知ってもらおうきっかけになればと期待しています。

申込期間

令和元年 10 月 8 日（火）～令和元年 10 月 31 日（木）

マンホールふた販売の詳細、申し込みは、以下の URL をご覧ください。

<https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi2019-10-07>

（宇部市上下水道局のマンホールふた販売の詳細ページにジャンプします）

みなさまの申込みをお待ちしています。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。oO。

国からの情報

。oO。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====  
下水道ホットインフォメーション（2019.10.18 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

10 月 12 日に上陸した台風 19 号により、東日本を中心に、広域で浸水被害が発生しました。被災者の方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、各地の下水道施設等で調査や応急復旧対応にあたられている関係者の方々におかれては、

大変お疲れ様です。

今週は、下水道の災害被害状況を中心に、財政審などのニュースもお送りします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 令和元年台風第 19 号による被害状況等について（国土交通省）
- 財政制度等審議会の動き（10/17）
- 「下水道施設計画・設計指針と解説-2019 年版-」の販売を開始しました  
（（公社）日本下水道協会）
- 高知から発信する下水道の未来 第 3 回シンポジウム  
「高知家から広がる持続可能な未来の下水道」の開催について（高知県）
- 令和元年度下水道管路管理セミナーの開催  
（（公社）日本下水道管路管理業協会）
- 「第 4 回持続的リン利用シンポジウム」開催のお知らせ  
（早稲田大学リンアトラス研究所）

- 
- 
- 令和元年台風第 19 号による被害状況等について（国土交通省）

⇒（被害状況等）[http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai\\_191012.html](http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_191012.html)

※下水道施設の被害状況（10 月 17 日 17 : 00 現在）

【最新の状況は上記HPをご確認ください】

- ・ 下水処理場 17 箇所で浸水被害等により処理機能停止等が発生。  
うち 6 箇所で通常レベルの運転を再開、1 箇所で一部系列の運転を再開、7 箇所で簡易処理により運転、2 箇所で消毒処理により運転。
- ・ ポンプ場 35 箇所で浸水被害が発生し、運転停止。  
うち 3 箇所で通常運転再開、16 箇所で応急対応中。
- ・ 1 県 12 市 6 町 1 組合において管路施設 97 箇所で被害が発生。  
うち 33 箇所で応急対応中。
- ・ 24 市 12 町 2 村においてマンホールポンプ 94 箇所が浸水または土砂災害により停止。うち 70 箇所で応急対応中。

- 財政制度等審議会の動き（10/17）

10 月 17 日、財務省の財政制度等審議会が開催されました。  
社会資本分野の中で、下水道についても言及されています。

⇒（財務省HP）

[https://www.mof.go.jp/about\\_mof/councils/fiscal\\_system\\_council/sub-of\\_fiscal\\_system/proceedings\\_sk/material/zaiseisk20191017.html](https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/proceedings_sk/material/zaiseisk20191017.html)

※下水道に関する部分【抜粋】（資料 2）

【課題 2】（2） 下水道の事例（汚水対策と雨水対策）

- 下水道分野においては、汚水処理の普及率は高い水準にあるが、

雨水による浸水対策が課題。

- 下水道事業の維持管理に係る経費の負担については、「雨水公費・汚水私費」が原則とされているが、依然として多くの地方公共団体が汚水処理に係る経費を使用料で賄えておらず、多くの公費投入がなされている。
- また、下水道事業では
  - ・ 汚水処理について、広域化・共同化、PFI 導入や ICT 活用等により経営効率化を進め、国が各地方公共団体に対し費用構造を踏まえた望ましい使用料体系の在り方を積極的に示していくべきではないか。また、施設ごとの公共性も踏まえ、使用料収入を適切に確保し、管渠等に係る公費投入を効率化しつつ、
  - ・ 地域の防災強化の観点からの雨水処理対策について、個別補助化等も活用して、公費を重点化していくべきではないか。

○ 「下水道施設計画・設計指針と解説-2019 年版-」の販売を開始しました  
（(公社) 日本下水道協会）

日本下水道協会では、「下水道施設計画・設計指針と解説-2019 年版-」の販売を開始しました。

本書は、下水道事業の計画及び施設、設備など全般の設計をするための実務手引書としてとりまとめたもので、2009 年の改定以来 10 年ぶりに大幅な改定を行いました。

今回の改定では、主に下水道法等の改正や関連指針の改定、下水道事業を取り巻く環境の変化等を反映しております。これまでの新・増設を中心とした記載内容に加え、既存施設の管理運営状況（維持管理情報）等を評価し、その評価を計画・設計に反映する考え方を取り入れるなど、維持管理からスタートする新たなマネジメントサイクルの構築に対応した改定となっております。

また、改定概要説明会を 12 月から来年 1 月にかけて全国 7 会場（札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡）で開催する予定です。説明会については、改めてご案内いたします。

【ご購入はこちらから】

<https://www.jswa.jp/publication/book-purchase/>

○ 高知から発信する下水道の未来 第 3 回シンポジウム  
「高知家から広がる持続可能な未来の下水道」の開催について（高知県）

高知県では、下水道関係者が、下水道に関する最新の情報を交換するとともに交流を促進し、全国の下水道が抱える課題の解決や持続可能な下水道を実現する一助としていただくことを目的に、平成 29 年度からシンポジウムを開催しています。

今年度は、全国に先駆けて進む人口減少や財政状況の悪化、下水道施設の老朽化等の課題に対して、全国や海外にも広がっている県内の技術開発や取り組み事例等を紹介する「高知家から広がる持続可能な未来の下水道」をテーマとして、シンポジウムを開催します。

● シンポジウム

日時：2020 年 1 月 30 日（木）13:00～17:00（開場 12:30）

会場：総合あんしんセンター（高知市丸ノ内 1 丁目 7-45）

● 現地見学会

日時：2020 年 1 月 31 日（金）

場所：下知水再生センター（高知市）、須崎市終末処理場（須崎市）、  
野市浄化センター（香南市）

⇒（開催案内）

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171801/2019090300363.html>

○ 令和元年度下水道管路管理セミナーの開催  
(（公社）日本下水道管路管理業協会)

当協会では、以下のとおりセミナーを開催します。  
多くの方にご参加いただければと思います。

◆ 令和元年度下水道管路管理セミナー

今年のテーマは、「更新を迎える管路の延命化と改築計画の平準化」  
についてです。

- ・ 日 時：令和元年 11 月 20 日（水）13:30～16:20（13 時 10 分開場）
- ・ 会 場：損保会館 大会議室（東京都千代田区神田淡路町 2-9）
- ・ 講師は、国総研、東京都、大阪市、名古屋市、仙台市の方々です。

詳細→ <https://www.jascoma.com/event/year/2019/20191120/index.html>

○ 「第 4 回持続的リン利用シンポジウム」開催のお知らせ  
(早稲田大学リンアトラス研究所)

早稲田大学リンアトラス研究所は、（一社）リン循環産業振興機構と共催で  
第 4 回持続的リン利用シンポジウムを開催します。国内外のリン利用問題にかかわる  
下記の基調講演に加え、日本のリン関連産業 9 団体からの発表を踏まえて、持続的  
リン利用の取組みについて今後の課題と展望を議論します。奮ってご参加ください。

- ・ 日時：11 月 26 日（火）10:00～17:30
- ・ 場所：早稲田大学井深大記念ホール
- ・ プログラム概要：
- ・ 基調講演  
「地球環境問題と日本の取組み」 森下 哲 環境省地球環境審議官  
「世界の食料事情と日本の食料安全保障」 藤田晋吾 農林水産省食料安全保障室長  
「持続的開発の時代とリン問題」 大竹久夫 リン循環産業振興機構理事長
- ・ 第 1 セッション 日本のリン関連産業
- ・ 第 2 セッション 持続的リン利用をめぐる総合討論

プログラムの詳細は、次の URL で参照ください。またご参加いただける方は  
プログラム内のサイトから事前登録をお願いいたします。

<http://www.pido.or.jp/R1pdf/sympoprogram.pdf>

---

---

【参考情報】

◆ 台風 19 号 長野の下水処理施設 冠水で処理能力が大幅低下 <10/17 NHK>  
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20191017/k10012137031000.html>

◆ 川崎市の浸水被害約 1680 棟 多摩川が平瀬川に逆流 排水不能に <10/17 NHK>  
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20191017/k10012136701000.html>

- ◆ 台風 19 号から首都圏を護った埼玉の「地下神殿」  
浸水被害軽減効果は 10 年間で 1000 億円 <10/16 デイリー新潮>  
<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20191016-00587839-shincho-soci>
  
- ◆ 『地下神殿』が首都圏の浸水被害を軽減...  
大阪の地下でも建設中『人工河川』の現状は？ <10/16 MBS ニュース>  
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191016-00010000-mbsnews-sctch>
  
- ◆ 道路や橋など社会資本の老朽化は大きな問題だ <10/16 東洋経済オンライン>  
[https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20191016-00307141-toyo-bus\\_all&p=1](https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20191016-00307141-toyo-bus_all&p=1)
  
- ◆ 東京地下ラボ by 東京都下水道局 「土木広報大賞 2019」最優秀賞を受賞！  
<時事通信 10/18>  
<https://www.jiji.com/jc/article?k=000000010.000038520&g=prt>
  
- ◆ 「足元」から大会盛り上げ=開催市マンホール、W杯仕様にーラグビーW杯  
<時事通信 10/18>  
<https://www.jiji.com/jc/article?k=2019101800187&g=soc>
  
- ◆ 【インドネシア】 J I C A 支援の下水整備、21 年に第 1 区着工 <10/14 NNA>  
[https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191014-00000005-nna\\_kyodo-asia](https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191014-00000005-nna_kyodo-asia)

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512  
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>  
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから  
→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信停止はこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>  
○ニューズレターはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>  
○はしわたしのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>  
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>